



強い会社のキャッシュフローのしくみと利益マスター

●受講期間 3ヵ月

●受講料 22,000円

【改訂新版】

■テキスト3冊 ■添削レポート3回 (Web提出可)

営業・投資・財務キャッシュフローの意味や重要性がはっきり理解できる

強い会社(トヨタ, ホンダ, パナソニック, ソニー)の
キャッシュフローを検証

キャッシュフロー経営の本質がつかめ経営現場での対応ができる



●第1単元

財務諸表(B/S、P/L)の限界と
キャッシュフロー計算 [導入編]

- ・これまでの企業会計(財務会計)のしくみ
- ・財務諸表(B/SとP/L)の読み方の復習
- ・財務会計の限界は会計上の慣習と判断に
いま、なぜキャッシュフローが重視されるのか
- ・B/S、P/Lだけではわからない財務情報は?
- ・B/S、P/Lの利益にはお金の裏付けがない
- ・損益計算書と営業キャッシュフロー
- ・簡単な例でキャッシュフロー計算書の作成
- ・一番正確な「現金」の増減で評価
- ・キャッシュフロー計算書を経営に生かす …他

●第2単元

キャッシュフロー計算書の
しくみと作り方 [基本編]

- ・世界共通のルール/デファクト・スタンダード
- ・連結財務諸表中心会計基準、時価主義評価
- ・第3の財務諸表キャッシュフロー計算書
- ・キャッシュフロー計算書はどのように?
- ・営業キャッシュフローは何を表しているか
- ・投資キャッシュフローと財務キャッシュフロー
- ・フリー・キャッシュフローとは何か
- ・キャッシュフロー計算書作成のポイント
- ・キャッシュフロー計算書から何を読みとるか
- ・キャッシュフロー分析のすすめ方 …他

●第3単元

キャッシュフローを
経営実務にどう生かすか [活用編]

- ・キャッシュフロー経営とは何か
- ・収益よりも現金収入の拡大がポイント
- ・資金の調達銀行よりも市場からがポイント
- ・ケーススタディ(比較分析)／トヨタとホンダ、パナソニックとソニーのキャッシュフロー
- ・キャッシュフローによる経営分析
- ・利益の積み重ねでキャッシュフロー増加
- ・キャッシュフローを確保し、増加させる経営
- ・キャッシュフローと経済付加価値の指標
- ・強い会社に共通のキャッシュフローの特徴

※Web提出には「Microsoft Word」が必要です。

※カリキュラム・講座内容などは改訂や変更になる場合があります。